介護ドライバー講習.com

https://driver-care.com/

クルマの運転通信教育

有限会社ネイキッドコーポレーション

背景　～社用車について～

車を使用する企業では、事故防止を目的に運転研修または車両にドライブレコーダー・走行記録計など多額の費用を掛けております。

社内免許制度などがある企業では、自動車教習所などでの実技審査などに合格しないと、社用車の運転を認めないほど事故に対する意識が高くなっております。

どの企業でも、大きな事故は無くても社用車を壁や障害物に接触させる運転ミスは多く、特に介護業界では、普通第一種免許さえあればワンボックスカーを運転できることから、職員が車を接触させる事故が多発しており、車両修繕費と損害保険料の割増料金が悩みの種となっております。

多くの企業で、ドライブレコーダー・走行記録計などを搭載しておりますが、それらの機器は事故の記録はできても、車両を接触させない取り組みには役立ちません。

また、本年度より白ナンバーであっても5台以上社用車を保有している企業では、運転前後のアルコールチェックが義務化され、ますます運行管理が厳しくなることが予想されております。

事故とは

事故には様々な事故があります。

車同士の事故、バイクとの事故、自転車との事故、歩行者との事故。
車を何かに接触させてしまうと事故になるが、
たとえ速度超過をしても、車を接触させなければ事故にはならない。

だからこそ「車を接触させない運転」に変えることが重要なのです。

ナゼ事故が発生しているのか？

なぜ車を接触させているのか？

それは自動車教習所の指導法に問題があるからです。

自動車教習所ではポールを基準にハンドル操作を教わります。

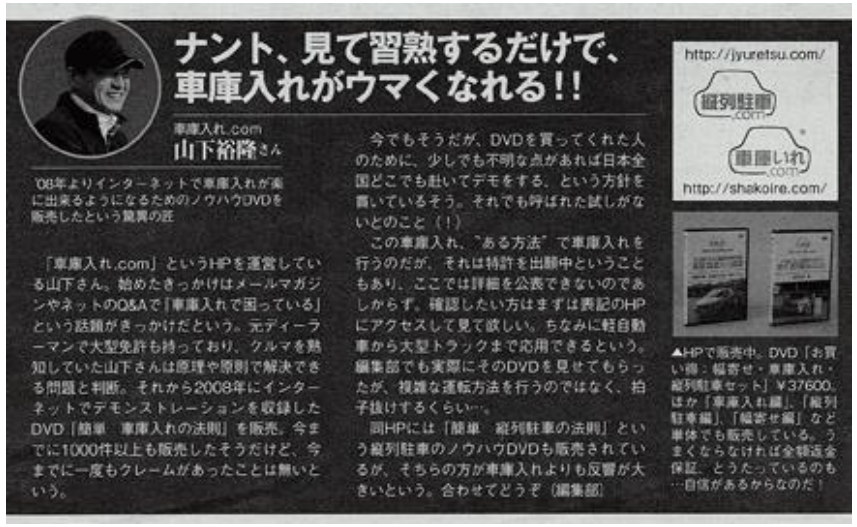
しかし、実際の道路には自動車教習所で教わったポールが一切無いために曖昧な感覚やバックカメラを使用した運転をすることになり、障害物や他の車などが見えずに事故を起こしているのです。

製品の生い立ち

元白バイ隊員から車の運転を教わり、運転免許試験場の飛び込みで普通免許と大型免許を取得。

自動車ディーラーで新車販売を経験し、独立資金を稼ぐために大型トラックを運転したことで、車は大きさに関係なく、全て同じ法則で動いていることに気付く。

2008年 特許出願（特願2008-028885）後にクライアントと一切お会いせず、車も使用しない「クルマの運転通信教育」に参入。



ナント、見て習熟するだけで、車庫入れがウマくなれる!!

車庫入れ.com
山下裕隆さん

'08年よりインターネットで車庫入れが楽に出来るようになるためのノウハウDVDを販売したという異色の匠

「車庫入れ.com」というHPを運営している山下さん。始めたきっかけはメールマガジンやネットのQ&Aで「車庫入れで困っている」という話題がきっかけだという。元ディーラーマンで大型免許も持っており、クルマを熟知していた山下さんは原理や原則で解決できる問題と判断。それから2008年にインターネットでデモンストレーションを収録したDVD「簡単 車庫入れの法則」を販売。今までに1000件以上も販売したそうだけど、今までに一度もクレームがあったことは無いという。

今でもそうだが、DVDを買ってくれた人のために、少しでも不明な点があれば日本全国どこでも赴いてデモをする、という方針を言っているそう。それでも呼ばれた試しがないとのこと(!)

この車庫入れ、"ある方法"で車庫入れを行うのだが、それは特許を出願中ということもあり、ここでは詳細を公表できないのであしからず。確認したい方はまずは表記のHPにアクセスして見て欲しい。ちなみに軽自動車から大型トラックまで応用できるという。編集部でも実際にそのDVDを見せてもらったが、複雑な運転方法を行うのではなく、拍子抜けするくらい…。

同HPには「簡単 縦列駐車の法則」という縦列駐車のノウハウDVDも販売されているが、そちらの方が車庫入れよりも反響が大きいという。合わせてどうぞ〔編集部〕

http://jyuretsu.com/
縦列駐車.com
車庫いれ.com
http://shakoire.com/

▲HPで販売中。DVD「お買い得:幅寄せ・車庫入れ・縦列駐車セット」¥37600。ほか「車庫入れ編」、「縦列駐車編」、「幅寄せ編」など単体でも販売している。うまくならなければ全額返金保証。どうたっているのも…自信があるからなのだ!

どのような製品なのか？

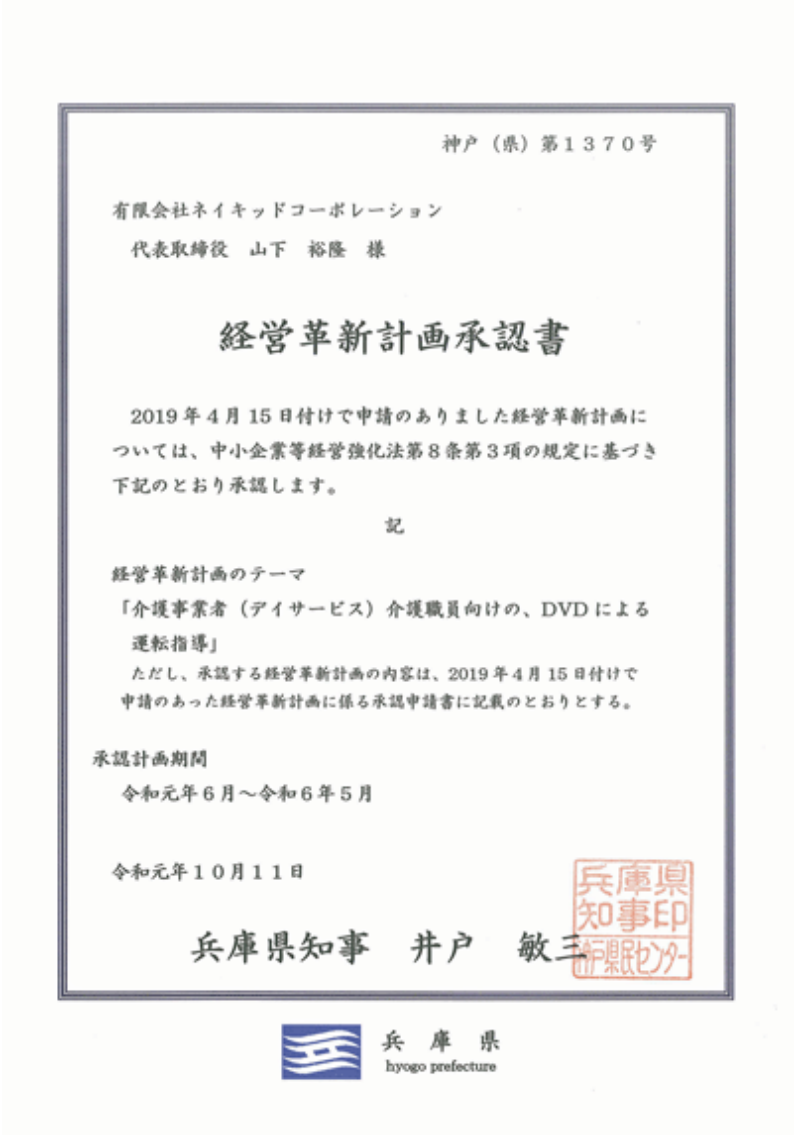
受講者は全都道府県民から左ハンドルの海外まで広がり、非対面の通信教育だけで、99.4%以上の確率で車を接触させない運転技術を習得させた。

ペーパードライバー講習に何社も通っても運転が上手くできなかった方から
「なぜこれを教習所で教えないのか？」などの声から

<u>車の専門誌が選ぶ自動車業界に革新を与えた5名</u>
に選出され、運転指導の「匠」として紹介された。

メディア実績

- 関西ラジオ　三上公也の企業訪問
  https://youtu.be/ydOMEqmJ1w8
- 毎日新聞社　Web版（有料版）
  https://mainichi.jp/articles/20220123/k00/00m/040/070000c
- 毎日新聞社　京都版・神戸版
  別途pdfファイル
- 介護業界紙　介護ビジョン　2022年1月号
- Yahoo!ニュース
- KBS京都ラジオ　今朝の聞くサプリ
  https://youtu.be/SlugMdH4OQM



神戸（県）第１３７０号

有限会社ネイキッドコーポレーション
代表取締役　山下　裕隆　様

経営革新計画承認書

2019年４月15日付けで申請のありました経営革新計画については、中小企業等経営強化法第８条第３項の規定に基づき下記のとおり承認します。

記

経営革新計画のテーマ
「介護事業者（デイサービス）介護職員向けの、DVDによる運転指導」
ただし、承認する経営革新計画の内容は、2019年４月15日付けで申請のあった経営革新計画に係る承認申請書に記載のとおりとする。

承認計画期間
令和元年６月～令和６年５月

令和元年１０月１１日

兵庫県知事　井戸　敏三

兵庫県
hyogo prefecture

兵庫県知事の認証済み

公的機関に対してコンテンツと10年以上の証拠書類などを提出　書類審査と面談審査を経て知事の承認を取得

日本で初めて介護事業者向け（通所介護）に対して車を使用しない運転通信教育として承認を取得。

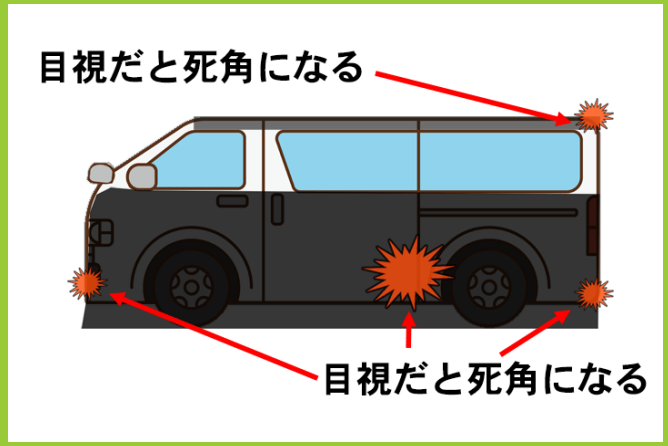
承認番号　神戸（県）第1370号

一部ご紹介します

目視すると

自動車教習所で教わった目視の運転をすると絶対に見えない死角が発生する。

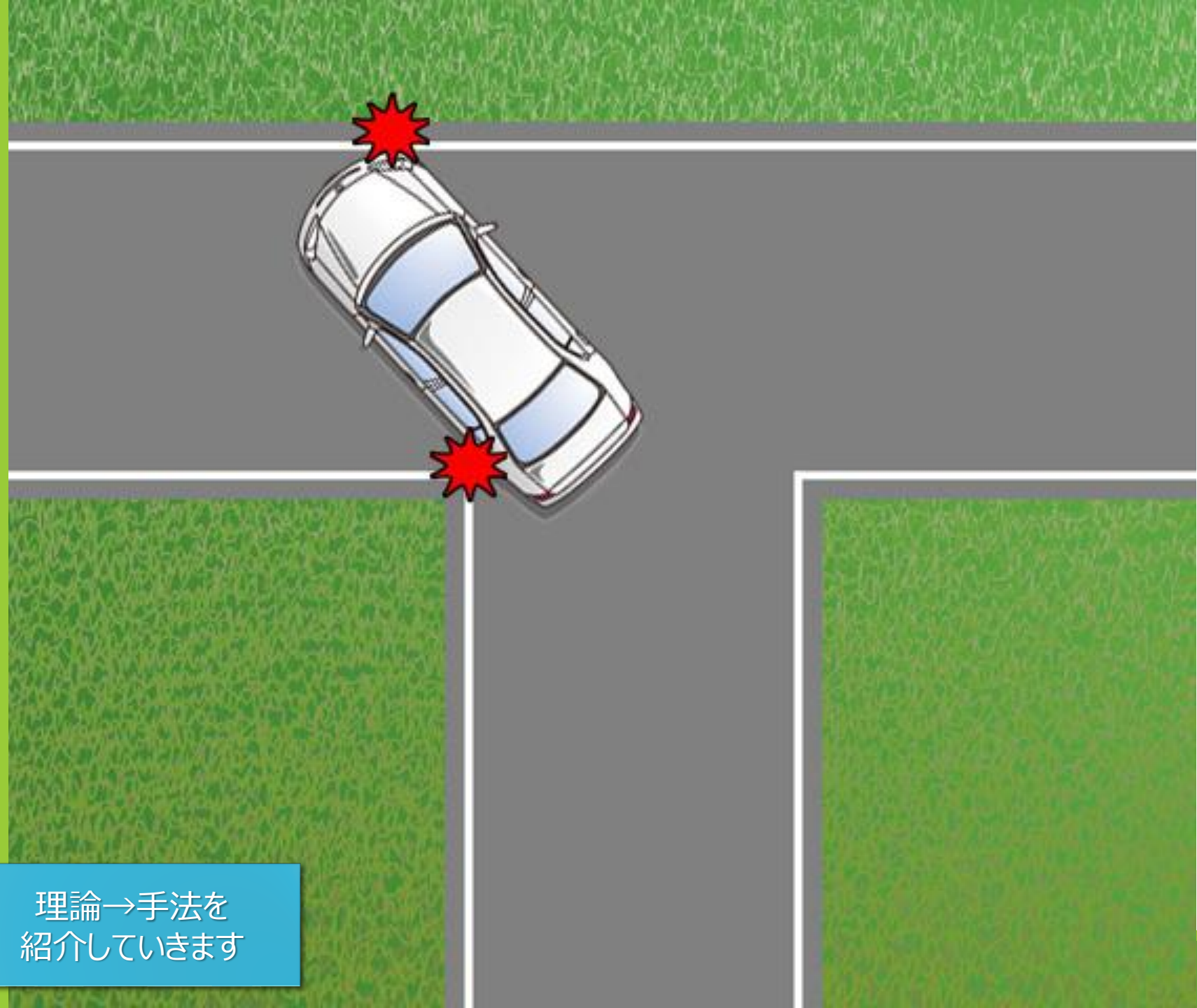
この死角はバックカメラでは見えないことから車を接触させてしまう。



車は最大で、2か所しか接触しない

このように車は理論的に
同時に最大2か所しか
接触しない。

99%以上の確率で
1か所しか接触しないのに、
違う場所を見ているから
事故になってしまう。



理論→手法を
紹介していきます

YAHOO! JAPAN ニュース

キーワードを入力

トップ | 速報 | ライブ | 個人 | オリジナル | みんなの意見 | ランキング

主要 | 国内 | 国際 | 経済 | エンタメ | スポーツ | IT | 科学 | ライフ | 地域

デイサービスの介護車両、送迎時の事故多く　1本の動画が救世主に?

1/23(日) 14:30 配信 24

毎日新聞

車についた傷を指し示す、介護事業所「綾形企画」の上野真司社長＝京都市下京区で2021年12月2日午後4時21分、添島香苗撮影

介護業界にとって悩みの種の一つが、デイサービスでの送迎時の事故。大型の介護車両の運転に慣れていない職員が事故を起こし、修理代が経営を圧迫している事業所も少なくない。そんな業界の「救世主」となる、1本の動画がある。

普段は車を運転しないペーパードライバーの男性が、駐車場で自信なさげに車のハンドルを操る。「車庫入れなどでバックしながら曲がる時は、サイドミラーで後輪の中心軸を確認しながら曲がりましょう」。アドバイスを参考にしながら運転すると、男性は障害物をよけて車庫入れに見事成功した。

専用サイトで視聴できるこの動画は、実車の映像と図解を組み合わせ、運転を1時間あまりで理論的に説明する。前半は苦手とする人が多い車庫入れのコツ、後半は大型の介護車両などを運転する際の注意点がまとめられている。

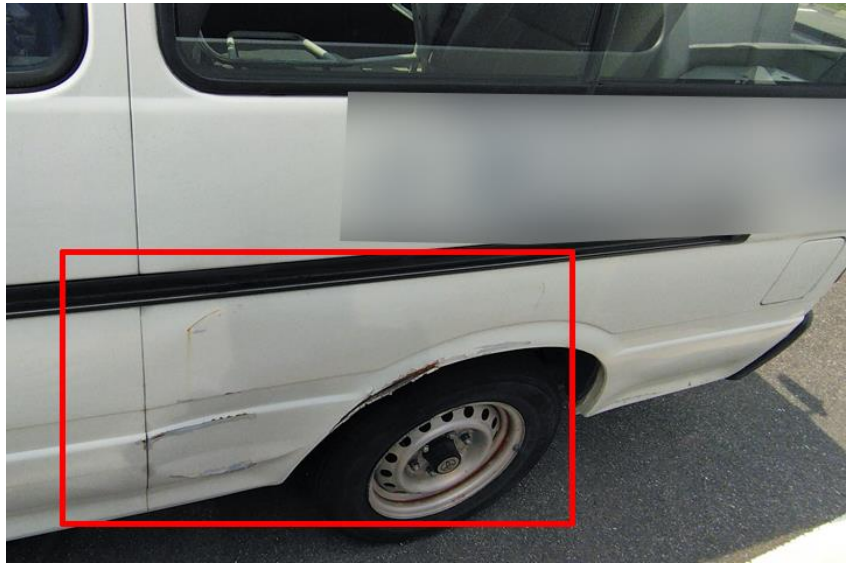
デイサービスは、高齢者などが施設に日帰りで通って生活支援を受けるため、施設側が利用者を送迎する。道路交通法で第2種免許が必要なバスやタクシーとは異なり、施設が運用する車は自家用の第1種免許で運転が可能。ただ、車椅子に乗った利用者などに対応

導入することでどの程度効果が認められるのか？

Yahoo!ニュースに掲載された介護事業所では1995年の創業から毎月 鈑金修理に出していたのが、導入後2年間バンパーの擦り傷すら無くなり、年間200万円程度の修繕費がゼロとなり、損害保険料が初めてデメリット契約からメリット契約に変わった。

京都市社会福祉協議会では1250名のうち、30名のみ2年間の試験採用で損害保険料が毎年100万円ずつ減り続けた。
2022年から1250名　全職員に導入された。

具体的な計測ではないが、軽い接触事故を含めても、90%以上は事故件数が減少していると思われる。



車を使用しない座学だけの講習会

2022年4月 京都府向日市にある介護施設で
車を一切使用しない座学だけの講習会が開催された。

職員58名に加えて、同業他社、安全運転管理者、保険関係者をお招きして約70名ほどが参加。

受講前、車を使用せず座学だけで事故が軽減できるなど考えられないという意見が殆どだった。

約10cmの隙間で車を接触させない自信について

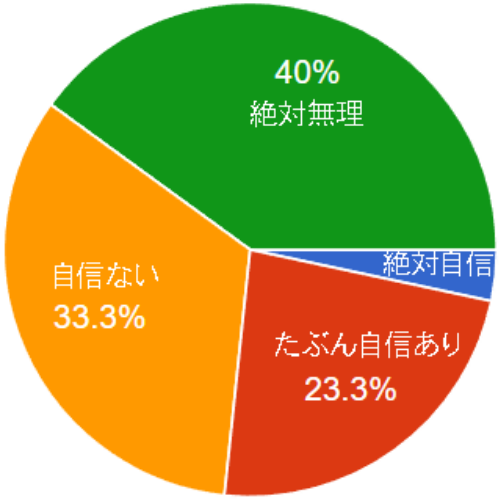
講習会 受講前と車を一切使用しない座学だけの通信教育を受講した後にQRコードを使用してリアルタイムアンケート調査を行った。

車体との隙間 約10cmで接触させない自信についてのアンケート調査

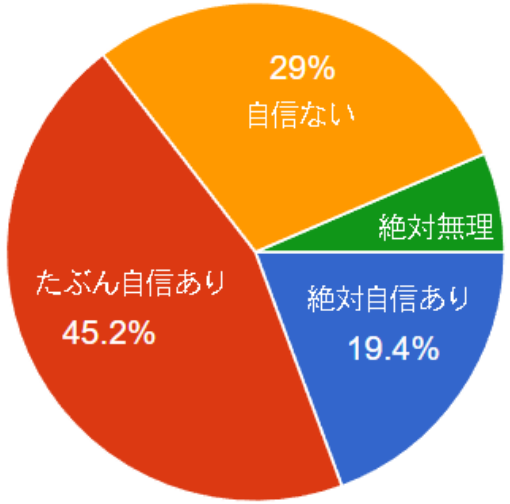
質問項目

- 絶対に接触させない自信がある
- たぶん接触させない自信がある
- 接触させない自信がない
- 怖くてできない

受講前



受講後



90分の動画を閲覧後

※受講前回答人数　30人、受講後回答31人

- 絶対に接触させない自信がある
  受講前　1人　3.3%　⇒　受講後　6人　19.4%(5人増)
- たぶん接触させない自信がある
  受講前　7人　23.3%　⇒　受講後　14人　45.2%(7人増)
- 接触させない自信がない
  受講前　10人　33.3%　⇒　受講後　9人　29%(1人減)
- 怖くてできない
  受講前　12人　40%　⇒　受講後　2人　6.5%(10人減)

接触させない自信あり　受講前8人 26.6%　⇒　受講後20人 64.6%に増加

採用を検討中の介護事業者 安全運転管理者から送られてきたメール

有限会社ネイキッドコーポレーション
山下様

この度は、ありがとうございまいた。

このような理論的な研修は今までこちらでは実施したことが無く、「なるほど」と思う事ばかりでした。

こちらでも上長に話をさせて頂きたいと思います。

わが社でも修理費等の費用が毎年増えている状況であります。
何とかしないと、と思いながら毎年過ごしている状況です。
また、何かありましたら是非ご相談させて頂ければと思いますのでよろしくお願い致します。
ありがとうございました。

採用を検討中の介護事業者 安全運転管理者から送られてきたメール

有限会社ネイキッドコーポレーション
山下様

先日は、研修会にご参加させて頂きまして 誠にありがとうございました。
他事業所の研修にお声掛けいただきまして 申し訳ない思いともに、事故防止に少しでも役立てたいという 山下様のご厚意に感謝しております。

早速、朝のミーティングで報告しました。
 従来とは異なる視点での話でもあり、言葉だけでは十分ではないのですが、 効果がある研修との思いは持っていただけたのではないかと思います。

少しずつですが、事故防止に向けて進めてまいりたいと思いますので、 今後ともどうぞよろしくお願いします。

採用を検討中の介護事業者 安全運転管理者から送られてきたメール

有限会社ネイキッドコーポレーション
山下裕隆様

先日は大変貴重な講習会に参加させていただき有り難うございました。

法人内の施設数・職員数も多いため、全員に対しての講習などは難しと思っていましたが、御社の方式であれば時間を有効に使いながら全職員に講習可能と感じ前向きに導入を検討したいと考えております。

帰りの車の中でも、同行していた2人で話しを膨らましておりました。
導入された事例を見てもメリットは大きいと感じております。

講習会の終わりにも少し質問させていただきましたが、導入するとなった際にどういった方式があるのか、また費用はどの程度かなど教えていただけると幸いです。

大手損害保険　損害削減担当者からのメール

お早うございます。

大変有意義な時間を持たせていただきまして感謝いたしております。

参加した保険代理社長も、恐らく頭の切り替えが出来たと思います。
会社からドラレコ、ドラレコ付帯を散々言われておりますが、山下さんの言われた通り事故を起こしてからのお役立ち以前に、事故を起こさないことをお客様には教えてあげるのが本来の保険代理店であり、保険会社だと思います。

お話もしましたが、10台以上契約しているフリート契約者で、高損害契約者への対策を毎年本社から指摘されています。
打ち手は、サービスセンターからの研修、ロスプリベンションの繰り返し。たまたま運よく大きな事故が発生しないと改善したと大騒ぎしているのが実情です。

何の根本解決にもなっていません。これが保険会社の歴史ですね。　【次ページにつづく】

大手損害保険　損害削減担当者からのメール

山下さんのお取組は、現在の改革から将来を見据えたものになっており、これこそが本当の意味での
事故軽減と運転改革だと思います。

〇〇来る際には必ずご一緒させていただきたいと思っております。

また私は他の社員に比し時間的な余裕もありますのでいつでもお声がけをお願いします。

自治体訪問の際に、社会福祉協議会等での同様の課題についても話をしています。

ターゲットは色々と出てくると思いますので都度ご相談をさせて下さい。
よろしくお願いします。

https://driver-care.com/